

## 令和3年度 地元産業界等との地域の課題解決に向けた連携事業の実施

### 1. 連携している地元産業界等の組織名称

函館市

### 2. 当該連携事業における地域の課題、その課題解決に向けて設定した目標

#### 課 題

道南の縄文周遊ルートの提案

#### 目 標

観光客を増やすために、世界文化遺産に登録された市内の縄文遺跡群と道南の観光スポットを巡る「周遊観光プラン」の提案をする。

### 3. 2の課題の解決に向けて実施する取組みの内容

函館市観光部の担当者から聞き取りを行った上で、函館観光のSWOT分析を行い、「メジャーな場所のみに集まってしまう」、「交通が不便」という弱みや「コロナ禍」、「三密をさせなければならない」という脅威がある一方で、「観光名所が多い」、「食べ物おいしい」「知名度が高い」という強みなどを明確にし、内部・外部環境分析を行った。

まずは、函館観光の現状を把握するために、ガイドンスで配布された函館観光の資料や函館市観光部の担当者からの聞き取りをもとに分析を行った。

この分析の結果、日本交通公社の調査や函館市の資料から、20～30歳代の女性で少人数旅行を望む方をターゲットとした、観光プランを企画した。

函館の強みの一つである「美味しい食事」と「世界文化遺産の縄文」をセットにした1泊2日周遊観光プランの「縄文を巡る女子旅ツアー」を作成し、担当者に提言した。

担当者からはユニークな視点であるとの評価があった。